

## 平成25年度東京都中央卸売市場会計決算審査意見書

### 第1 審査の概要

- 1 審査の対象 平成25年度東京都中央卸売市場会計
- 2 対象局 中央卸売市場
- 3 審査の方法

この決算審査に当たっては、知事から提出された決算書類が、中央卸売市場事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証するため、決算諸表、総勘定元帳その他の帳簿及び証拠書類の照合等を行うとともに、関係部局から決算についての説明を聴取するなどの方法により審査を実施した。

あわせて、事業運営について、経済性の発揮及び公共性の確保の観点からも審査を実施した。

- 4 審査の期間 平成26年6月2日から同年9月4日まで

### 第2 審査の結果

#### 1 決算諸表について

審査に付された中央卸売市場会計の決算諸表は、前記の方法により審査した限りにおいて、中央卸売市場事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

#### 2 事業運営について

平成25年度における中央卸売市場事業の運営状況を概括すると、前年度と比較して、取扱数量が青果物及び食肉の取扱部類において、また、売上金額が、表2のとおり、全ての取扱部類において増加した。

卸売業者による取扱部類別取扱数量及び売上金額については、以下のとおりである。

取扱数量が、生鮮食料品は267万トン、花きは16億8,779万本であり、前年度と比較して、生鮮食料品が1万7,848トン、花きが2,772万6千本減少している。

売上金額が、取扱数量の減少があったものの、これにより取引単価が上昇したことなどから、生鮮食料品は1兆943億余円、花きは860億余円であり、合計金額は、1兆1,804億余円と、前年度と比較して、372億余円増加している。

損益の状況は、総収益166億1,096万余円に対し、総費用162億6,558万余円であり、差引き3億4,538万余円の純利益となっている。

資産及び負債・資本の状況は、資産が7,763億6,447万余円、負債が655億3,226万余円及び資本が7,108億3,220万余円である。

経営状況は、営業損失が前年度と比較して12.1%減少しているものの、なお12億余円生じていることから、市場としては、今後とも、より一層効率的な事業運営に努める必要がある。

### 第3 経営状況の概要

#### 1 市場における取引の概況について

中央卸売市場の事業は、表1のとおり、卸売市場法（昭和46年法律第35号）に基づき開設した11市場において運営されており、各市場は、都民の食生活に必要な生鮮食料品等の円滑な流通を確保するため、市場施設の整備及び維持管理を行っている。

卸売業者による取扱部類別取扱数量及び売上金額は、表2のとおりである。

取扱数量は、生鮮食料品が267万トン、花きが1億6,779万本であり、前年度と比較して、生鮮食料品は1万7,848トン（0.7%）、花きは2,772万6千本（1.6%）減少している。生鮮食料品の減少は、主に、食肉が2,520トン（3.1%）増加したものの、水産物が2万1,566トン（4.1%）減少したことによる。

売上金額は、取扱数量が減少したものの、これにより取引単価が上昇したことなどから、生鮮食料品が1兆943億余円、花きが860億余円であり、前年度と比較して、生鮮食料品は367億余円（3.5%）、花きは5億余円（0.6%）増加している。生鮮食料品の増加は、水産物が52億余円（1.2%）、青果物が169億余円（3.3%）及び食肉が146億余円（15.0%）と全て増加したことによる。

総売上金額は、1兆1,804億余円であり、前年度と比較して、372億余円（3.3%）増加している。

（表1）市場別取扱数量・売上金額

取扱部類 市場名	水産物		青果物		食肉		花き	
	取扱数量 (t)	取扱金額 (千円)	取扱数量 (t)	取扱金額 (千円)	取扱数量 (t)	取扱金額 (千円)	取扱数量 (千本)	取扱金額 (千円)
築地市場	474,466	420,813,370	304,327	85,805,940	-	-	-	-
食肉市場	-	-	-	-	85,064	112,097,589	-	-
大田市場	11,763	10,869,472	950,722	259,453,206	-	-	900,232	49,603,299
豊島市場	-	-	94,055	20,595,929	-	-	-	-
淀橋市場	-	-	240,687	56,741,498	-	-	-	-
足立市場	18,410	16,224,883	-	-	-	-	-	-
板橋市場	-	-	124,156	27,582,697	-	-	146,776	7,284,187
世田谷市場	-	-	44,926	10,030,953	-	-	252,649	12,761,216
北足立市場	-	-	165,076	39,511,697	-	-	181,399	8,320,607
多摩ニュータウン市場	-	-	22,107	4,842,640	-	-	-	-
葛西市場	-	-	135,192	29,819,560	-	-	206,732	8,051,377
合計	504,640	447,907,726	2,081,253	534,384,124	85,064	112,097,589	1,687,790	86,020,687

(表2) 卸売業者の取扱部類別取扱数量・売上金額

(単位：t、千円、%)

	平成25年度		平成24年度		増(△)減				
	取扱数量	売上金額	取扱数量	売上金額	取扱数量		売上金額		
					数量	率	金額	率	
生鮮食料品	水産物	504,640	447,907,726	526,206	442,638,788	△ 21,566	△ 4.1	5,268,938	1.2
	青果物	2,081,253	534,384,124	2,080,056	517,482,457	1,197	0.1	16,901,666	3.3
	食肉	85,064	112,097,589	82,543	97,478,009	2,520	3.1	14,619,580	15.0
小計	2,670,958	1,094,389,440	2,688,806	1,057,599,255	△ 17,848	△ 0.7	36,790,185	3.5	
花き	千本 1,687,790	86,020,687	千本 1,715,517	85,513,292	千本 △ 27,726	△ 1.6	507,395	0.6	
合計	—	1,180,410,127	—	1,143,112,547	—	—	37,297,580	3.3	

(注) 花きの取扱数量：切花以外（切葉、切枝、鉢物、苗木等）は、切花に換算

## 2 経営成績について

中央卸売市場事業の経営成績は、表3（詳細は、別表1「比較損益計算書」）のとおり、総収益が166億1,096万余円、総費用が162億6,558万余円であり、差引き3億4,538万余円の純利益を計上している。

(表3) 経営成績比較表

(単位：千円、%)

科目	年度	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	増(△)減	
				金額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
総	収 益	16,610,968	16,747,213	△ 136,244	△ 0.8
	営業収益	14,209,868	13,822,713	387,155	2.8
	営業外収益	2,401,099	2,924,499	△ 523,400	△ 17.9
総	費 用	16,265,583	16,398,124	△ 132,540	△ 0.8
	営業費用	15,496,070	15,286,245	209,825	1.4
	営業外費用	592,664	1,111,879	△ 519,215	△ 46.7
	特別損失	176,848	0	176,848	—
	営業利益	△ 1,286,202	△ 1,463,531	177,329	△ 12.1
	経常利益	522,233	349,088	173,144	49.6
	純利益	345,384	349,088	△ 3,704	△ 1.1

(1) 収益について

収益は、表4のとおり、総収益が166億1,096万余円であり、その内訳は、営業収益が142億986万余円、営業外収益が24億109万余円である。

(表4) 収益比較表

(単位：千円、%)

科 目	年 度	平成25年度		平成24年度		増(△)減	
		金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
総 収 益		16,610,968	100	16,747,213	100	△ 136,244	△ 0.8
営 業 収 益		14,209,868	85.5	13,822,713	82.5	387,155	2.8
	売上高割使用料	2,991,187	18.0	2,899,509	17.3	91,678	3.2
	施設使用料	7,903,749	47.6	7,910,585	47.2	△ 6,836	△ 0.1
	雑 収 益	3,314,931	20.0	3,012,618	18.0	302,312	10.0
営 業 外 収 益		2,401,099	14.5	2,924,499	17.5	△ 523,400	△ 17.9
	受取利息及び配当金	163,075	1.0	211,294	1.3	△ 48,219	△ 22.8
	一般会計補助金	1,838,958	11.1	2,303,139	13.8	△ 464,181	△ 20.2
	雑 収 益	399,066	2.4	410,065	2.4	△ 10,999	△ 2.7

(注) 使用料：負担の公平を図るため、売上高割と面積割を併用して徴収

営業収益は、142億986万余円であり、前年度(138億2,271万余円)と比較して、3億8,715万余円(2.8%)増加している。これは主に、施設使用料が683万余円減少したものの、市場内業者から徴収する電気料金等光熱水費の値上がりにより、雑収益が3億231万余円、卸売業者による売上金額の増により、売上高割使用料が9,167万余円増加したことによるものである。

売上高割使用料について、取扱部類別に見ると、表5のとおり、前年度と比較して、全ての取扱部類が増加しており、合計では9,167万余円(3.2%)増加している。

施設使用料の徴収対象となる市場施設の指定面積及び容積については、表6のとおり、面積は、車両置場面積等が減少したものの、売場面積等が増加したことから、前年度と比較して、72㎡増加し、容積は、冷蔵庫の容積が減少したことから、前年度と比較して、1,132㎡減少している。

種別施設使用料については、表7のとおり、売場使用料等が増加したものの、事務所及び売店使用料等が減少したことにより、前年度と比較して、683万余円減少している。

(表5) 取扱部類別売上高割使用料比較

(単位：千円、%)

年 度 部 類	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	増(△)減	
			金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
水 産 物	1,093,953	1,081,968	11,985	1.1
青 果 物	1,433,083	1,381,910	51,172	3.7
食 肉	232,094	205,331	26,763	13.0
生鮮食料品計	2,759,130	2,669,209	89,920	3.4
花 き	212,957	211,553	1,404	0.7
そ の 他	19,099	18,746	353	1.9
合 計	2,991,187	2,899,509	91,678	3.2

(表6) 施設使用料徴収対象面積及び容積

(単位：m<sup>2</sup>、m<sup>3</sup>、%)

年 度 種 類	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	増(△)減	
			面積及び容積 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
売 場 面 積	194,339.4	193,631.3	708.1	0.4
事務室及び売店面積	126,507.5	126,687.0	△ 179.5	△ 0.1
土 地 面 積	28,462.5	28,540.1	△ 77.6	△ 0.3
車 両 置 場 面 積	176,257.7	176,876.6	△ 618.9	△ 0.3
そ の 他 面 積	135,045.7	134,805.2	240.5	0.2
面積合計	660,612.8	660,540.2	72.6	0.0
冷 蔵 庫 容 積	59,810.9	60,943.7	△ 1,132.8	△ 1.9
容積合計	59,810.9	60,943.7	△ 1,132.8	△ 1.9

(注) 面積及び容積は、各年度末(3月31日)現在の数値である。

(表7) 種類別施設使用料比較

(単位：千円、%)

年 度 種 類	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	増(△)減	
			金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
売 場 使 用 料	1,858,354	1,852,700	5,654	0.3
事務所及び売店使用料	2,990,175	3,000,304	△ 10,128	△ 0.3
土 地 使 用 料	242,575	242,933	△ 358	△ 0.1
車 両 置 場 使 用 料	1,105,536	1,107,483	△ 1,946	△ 0.2
冷凍室・冷蔵庫使用料	784,719	794,403	△ 9,683	△ 1.2
そ の 他 使 用 料	922,387	912,760	9,627	1.1
合 計	7,903,749	7,910,585	△ 6,836	△ 0.1

営業外収益は、24億109万余円であり、前年度(29億2,449万余円)と比較して、5億2,340万余円(17.9%)減少している。これは主に、表8のとおり、一般会計補助金が4億6,418万余円減少したことによるものである。一般会計補助金の減少は主に、業務指導監督等事業費が1,716万余円増加したものの、東日本大震災に係る被災地農水産物流通支援事業の終了に伴い生鮮食料品流通対策費が4億8,131万余円減少したことによるものである。

(表8) 一般会計補助金の内訳比較表

(単位：千円)

区 分	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	増(△)減 (C)=(A)-(B)
業務指導監督等事業費	1,499,116	1,481,947	17,168
管理費	1,377,407	1,360,320	17,086
人件費・通勤手当等	1,227,143	1,229,235	△ 2,091
一般事務費等	150,263	131,085	19,178
業務費	103,188	101,723	1,465
減価償却費等	18,520	19,903	△ 1,383
生鮮食料品流通対策費	339,005	820,316	△ 481,311
企業債利息等	836	874	△ 37
合 計	1,838,958	2,303,139	△ 464,181

(注) 一般会計補助金:市場業務のうち、公正取引や生鮮食料の安定供給等の消費者行政に係る事業等に対しては、一般会計が行政的経費として補助することとしている。

(2) 費用について

費用は、表9のとおり、総費用が162億6,558万余円であり、その内訳は、営業費用が154億9,607万余円、営業外費用が5億9,266万余円及び特別損失が1億7,684万余円である。

(表9) 費用比較表

(単位：千円、%)

科 目	平成25年度		平成24年度		増(△)減	
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
総 費 用	16,265,583	100	16,398,124	100	△ 132,540	△ 0.8
営業費用	15,496,070	95.3	15,286,245	93.2	209,825	1.4
管理費	10,638,126	65.4	10,080,175	61.5	557,951	5.5
人件費	3,344,719	20.6	3,410,481	20.8	△ 65,761	△ 1.9
物件費	6,228,525	38.3	5,695,698	34.7	532,827	9.4
修繕費	814,603	5.0	714,563	4.4	100,039	14.0
補助費	250,278	1.5	259,432	1.6	△ 9,154	△ 3.5
業務費	112,056	0.7	107,743	0.7	4,313	4.0
減価償却費	4,438,540	27.3	4,606,352	28.1	△ 167,811	△ 3.6
資産減耗費	307,346	1.9	491,973	3.0	△ 184,627	△ 37.5
営業外費用	592,664	3.6	1,111,879	6.8	△ 519,215	△ 46.7
生鮮食料品流通対策費	343,411	2.1	820,599	5.0	△ 477,187	△ 58.2
支払利息及び企業債取扱諸費	229,685	1.4	240,352	1.5	△ 10,666	△ 4.4
繰延勘定償却	2,741	0.0	2,595	0.0	146	5.6
雑支出	16,825	0.1	48,332	0.3	△ 31,507	△ 65.2
特別損失	176,848	1.1	0	0	176,848	-
特別損失	176,848	1.1	0	0	176,848	-

(注) 人件費：給料、手当、賃金、報酬、法定福利費及び厚生福利費の合計

営業費用は、154億9,607万余円であり、前年度(152億8,624万余円)と比較して、2億982万余円(1.4%)増加している。これは主に、資産減耗費が1億8,462万余円、減価償却費が1億6,781万余円減少したものの、電気料金を中心とする光熱水費が増加したことから、管理費が5億5,795万余円増加したことによるものである。

営業外費用は、5億9,266万余円であり、前年度(11億1,187万余円)と比較して、5億1,921万余円(46.7%)減少している。これは主に、被災地農水産物流通支援事業が平成24年度に終了したことに伴い、生鮮食料品流通対策費が4億7,718万余円減少したことによるものである。

特別損失は、1億7,684万余円であり、これは、淀橋市場リニューアル事業に伴い仲卸

業者売場棟の解体による固定資産除却費である。

職員の給与費、職員数等については、表10のとおりとなっている。

(表10) 給与費明細表

(単位：千円)

	平成25年度	平成24年度	増(△)減
給料	1,425,480	1,430,440	△ 4,959
手当	1,204,404	1,209,079	△ 4,675
法定福利費	485,512	487,249	△ 1,737
計	3,115,397	3,126,769	△ 11,372
職員数	360人	367人	△ 7人
平均年齢	44歳8月	45歳7月	△ 0歳11月
職員一人当たり給与費	7,305千円	7,211千円	93千円

(注1) 職員数及び平均年齢とは、各年度末現在の数値である。

(注2) 職員一人当たり給与費は、(給与+手当)÷月当たり平均職員数である。

(注3) 職員は、全て損益勘定部門に所属している。

事業の収益性を示す経営比率については、表11のとおりであり、利益の推移については、表12のとおりである。

利益については、平成25年度の経常利益は、5億2,223万余円であり、前年度(3億4,908万余円)と比較して、1億7,314万余円(49.6%)増加している。

純利益については、平成22年度以前は、特別利益として築地市場大江戸線地下部分の貸付け及び旧松原分場用地の売却があり、平成23年度及び平成24年度は特別利益の計上がないため、経常利益と同額となっていた。また、平成25年度は、淀橋市場リニューアル事業に伴う固定資産除却による特別損失の計上があったため、純利益は、経常利益より1億7,684万余円少なくなっている。

(表11) 経営比率表

(単位：%)

年度 項目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	算式
経営資本 営業利益率	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.2	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}}$
営業収益 営業利益率	△ 10.1	△ 9.2	△ 10.6	△ 10.6	△ 9.1	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}}$
総費用対 総収益比率	83.6	74.6	98.1	97.9	97.9	$\frac{\text{総費用}}{\text{総収益}}$

(表 1 2) 利益の推移

(単位：百万円)

区 分 \ 年 度	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
営業利益 (A)	△ 1,419	△ 1,285	△ 1,450	△ 1,463	△ 1,286
経常利益 (B)	757	762	329	349	522
純利益 (C)	3,133	6,075	329	349	345
差引 (C-B)	2,376	5,313	0	0	△ 176

### 3 財政状態について

#### (1) 資本的収支について

資本取引に係る資金の動きを示す資本的収支の状況は、表 1 3 のとおりである。

当年度における資本的収入は、398億5,977万余円であり、前年度(87億7,949万余円)と比較して、310億8,027万余円増加している。これは主に、豊洲新市場土壌汚染対策工事等のための企業債の発行が、330億4,875万余円増加したことによるものである。

資本的支出は、522億7,308万余円であり、前年度(191億2,267万余円)と比較して、331億5,040万余円増加している。これは主に、豊洲新市場土壌汚染対策工事等のための建設改良費が331億9,640万余円増加したことによるものである。

資金収支の状況については、表 1 4 のとおり、資本的収支資金剰余額が、31億2,306万余円、当年度資金剰余額が、106億4,969万余円となっている。

なお、当年度末における資金残高については、表 1 5 のとおりである。

(表 1 3) 資本的収支比較表

(単位：千円)

項 目	平成 2 5 年度 (A)	平成 2 4 年度 (B)	増 (△) 減 (C) = (A) - (B)
資本的収入	39,859,773	8,779,498	31,080,274
企業債収入	39,830,868	6,782,115	33,048,753
国庫補助金収入	5,762	532,267	△ 526,505
その他資本収入	23,142	1,465,116	△ 1,441,973
資本的支出	52,273,086	19,122,677	33,150,408
建設改良費	50,912,086	17,715,677	33,196,408
企業債償還金	1,361,000	1,407,000	△ 46,000
資本的収支	△ 12,413,313	△ 10,343,178	△ 2,070,134

(表 1 4) 資金収支表

(単位：千円)

支 出		収 入	
項 目	金 額	項 目	金 額
資本の支出 (A)	52,273,086	資本の収入 (B)	39,859,773
翌年度繰越工事資金 (C)	31,282,073	前年度繰越工事資金 (D)	46,818,455
計 (E) = (A) + (C)	83,555,159	計 (F) = (B) + (D)	86,678,228
資本の収支資金剰余額 (G) = (F) - (E)	3,123,068		
		< 補填財源内訳 >	
		当期純利益	345,384
		損益勘定留保資金	4,827,143
		(減価償却費)	4,438,540
		(固定資産除却費等)	385,860
		(企業債発行差金償却)	2,741
		消費税資本の収支調整額	2,354,097
		計 (H)	7,526,625
当年度資金剰余額 (I) = (G) + (H)	10,649,694		
合計 (E) + (I)	94,204,853	合計 (F) + (H)	94,204,853

(表 1 5) 年度末資金残高表

(単位：千円)

区 分	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
流動資産 (A)	169,911,767	189,422,223	129,948,742	134,225,752	181,855,570
流動負債 (B)	4,002,235	60,241,460	4,318,488	12,816,680	40,333,186
年度末資金残高 (A - B)	165,909,531	129,180,763	125,630,253	121,409,072	141,522,384

## (2) 資産及び負債・資本について

当年度末の資産及び負債・資本の状況は、別表2「比較貸借対照表」のとおりである。

資産合計は、7,763億6,447万余円であり、前年度(6,849億8,834万余円)と比較して、913億7,613万余円(13.3%)増加している。これは主に、豊洲新市場土壌汚染対策工事等により、建設仮勘定が470億8,922万余円、環状2号線整備事業に伴う長期前受金の受入などにより預金が369億7,411万余円増加したことによるものである。

負債合計は、655億3,226万余円であり、前年度(130億1,575万余円)と比較して、525億1,650万余円(403.5%)増加している。これは主に、環状2号線整備事業に伴う長期前受金として、その他固定負債が250億円、豊洲新市場土壌汚染対策工事等の進捗に伴う建設改良費未払金が281億1,967万余円増加したことによるものである。

資本合計は、7,108億3,220万余円であり、前年度(6,719億7,258万余円)と比較して、388億5,962万余円(5.8%)増加している。これは主に、豊洲新市場建設工事等の進捗に伴う企業債の発行が384億8,700万円増加したことによるものである。

当年度における有利子負債及び支払利息の状況については、表16のとおりである。

企業債の未償還残高は、1,492億6,200万円であり、前年度(1,107億7,500万円)と比較して、384億8,700万円増加している。

支払利息等は、18億2,016万余円であり、前年度(16億7,212万余円)と比較して、1億4,803万余円増加している。

(表 1 6) 有利子負債及び支払利息等の状況

(単位：千円)

区 分	平成 25 年度末 残高(A)	平成 25 年度		平成 24 年度末 残高(B)	増(△)減 (A)-(B)
		増加	減少		
企 業 債	149,262,000	39,848,000	1,361,000	110,775,000	38,487,000
区 分	平成 25 年度支払額(C)		平成 24 年度支払額(D)		増(△)減 (C)-(D)
支 払 利 息 等	企 業 債 利 息	1,677,699		1,647,252	30,446
	企業債取扱諸費	142,461		24,875	117,585
	計	1,820,160		1,672,128	148,031

財務比率の推移については、表 1 7 のとおりである。

流動比率は、前年度と比較して低下しているが、これは主に、豊洲新市場土壌汚染対策工事等に係る建設改良費未払金の増によるものである。

(表 1 7) 財務比率表

(単位：%)

項 目 \ 年 度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	算式
流 動 比 率	4,245.4	314.4	3,009.1	1,047.3	450.9	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$
自己資本構成比率	90.8	76.9	83.6	81.9	72.3	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$
固定長期適合率	72.1	80.7	81.2	82.0	83.6	$\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}}$

(注) 1 自己資本=自己資本金+剰余金

2 長期資本=資本金(自己資本金+借入資本金)+剰余金+固定負債(他会計からの長期借入金、特例債等のみ)

#### 4 建設改良事業について

市場は、平成24年1月に「東京都卸売市場整備計画（第9次）」（計画期間：平成23年度～平成27年度）を策定し、各市場の整備を行っている。

当年度における建設改良事業の執行状況は、表18のとおり、予算額が892億936万余円に対し、決算額が509億1,208万余円であり、執行率は57.1%となっている。

翌年度への繰越額は、312億8,207万余円（35.1%）であり、豊洲新市場土壌汚染対策工事等を繰り越したことによるものである。

（表18）建設改良事業執行状況

（単位：千円、%）

	予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B)/(A)×100	翌年度への 繰越額(C)	不用額 (A)-(B)-(C)
建設改良事業	89,209,367	50,912,086	57.1	31,282,073	7,015,207
施設拡張事業	85,719,157	48,954,250	57.1	31,282,073	5,482,833
施設改良事業	678,538	365,561	53.9	0	312,976
資産購入費	7,800	1,800	23.1	0	5,999
建設利息	2,803,872	1,590,474	56.7	0	1,213,397

##### （1）施設拡張事業について

施設拡張事業は、予算額857億1,915万余円に対し、決算額489億5,425万余円となっている。

執行した主な事業は、豊洲新市場土壌汚染対策工事（460億8,141万余円）及び環状2号線アンダーパス接続部整備工事（1億9,984万余円）である。

執行率は57.1%となっているが、これは主に、豊洲新市場土壌汚染対策工事等を翌年度に繰り越したこと及び工事内容の変更によるものである。

##### （2）施設改良事業について

施設改良事業は、予算額6億7,853万余円に対し、決算額3億6,556万余円である。

執行した主な事業は、北足立市場花き棟エレベーター3・4号改修工事（7,322万余円）及び豊島市場5号館エレベーター3・4号改修工事（6,261万余円）である。

執行率は53.9%となっているが、これは主に、突発工事に対応するための卸売場等整備工事に係る予算額が2億6,520万円不用となったこと及び契約差金によるものである。

##### （3）資産購入費について

資産購入事業は、予算額780万円に対し、決算額180万余円である。

購入した主なものは、図面作成用パソコンの購入である。

執行率は23.1%となっているが、これは主に、テレビ及びエアコンの更新費用が不用と

なったことによるものである。

(4) 建設利息について

建設利息は、予算額28億387万余円に対し、決算額15億9,047万余円である。

内容は、企業債利息である。

執行率は56.7%となっているが、これは主に、豊洲新市場建設工事に要する企業債の発行時における利率が、想定より下回ったことによるものである。

## (別表1) 比較損益計算書

(単位：円、%)

科 目	平成25年度	平成24年度	増(△)減	
	金 額 (A)	金 額 (B)	金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
営業収益	14,209,868,468	13,822,713,349	387,155,119	2.8
売上高割使用料	2,991,187,928	2,899,509,052	91,678,876	3.2
施設使用料	7,903,749,429	7,910,585,453	△ 6,836,024	△ 0.1
雑収益	3,314,931,111	3,012,618,844	302,312,267	10.0
営業費用	15,496,070,647	15,286,245,098	209,825,549	1.4
管理費	10,638,126,556	10,080,175,360	557,951,196	5.5
業務費	112,056,843	107,743,392	4,313,451	4.0
減価償却費	4,438,540,671	4,606,352,525	△ 167,811,854	△ 3.6
資産減耗費	307,346,577	491,973,821	△ 184,627,244	△ 37.5
営業損失	1,286,202,179	1,463,531,749	△ 177,329,570	△ 12.1
営業外収益	2,401,099,658	2,924,499,713	△ 523,400,055	△ 17.9
受取利息及び配当金	163,075,092	211,294,618	△ 48,219,526	△ 22.8
一般会計補助金	1,838,958,487	2,303,139,540	△ 464,181,053	△ 20.2
雑収益	399,066,079	410,065,555	△ 10,999,476	△ 2.7
営業外費用	592,664,265	1,111,879,423	△ 519,215,158	△ 46.7
生鮮食料品流通対策費	343,411,610	820,599,288	△ 477,187,678	△ 58.2
支払利息及び企業債取扱諸費	229,685,876	240,352,147	△ 10,666,271	△ 4.4
繰延勘定償却	2,741,670	2,595,440	146,230	5.6
雑支出	16,825,109	48,332,548	△ 31,507,439	△ 65.2
経常利益	522,233,214	349,088,541	173,144,673	49.6
特別損失	176,848,843	0	176,848,843	-
特別損失	176,848,843	0	176,848,843	-
当年度純利益	345,384,371	349,088,541	△ 3,704,170	△ 1.1
前年度繰越欠損金	5,906,969,770	6,501,772,956	△ 594,803,186	△ 9.1
当年度未処理欠損金	5,561,585,399	6,152,684,415	△ 591,099,016	△ 9.6

(別表2) 比較貸借対照表

(単位：円、%)

科 目	平成25年度		平成24年度		増(△)減	
	金 額 (A)	構成 比	金 額 (B)	構成 比	金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
固定資産	594,484,249,073	76.6	550,752,323,328	80.4	43,731,925,745	7.9
有形固定資産	594,160,678,730	76.5	550,426,296,395	80.4	43,734,382,335	7.9
土地	188,071,257,537	24.2	188,071,257,537	27.5	0	0
立木	722,756,553	0.1	722,756,553	0.1	0	0
建物	114,346,207,675	14.7	116,927,257,088	17.1	△ 2,581,049,413	△ 2.2
構築物	16,385,053,206	2.1	16,657,833,003	2.4	△ 272,779,797	△ 1.6
機械及び装置	20,708,154,983	2.7	21,207,251,165	3.1	△ 499,096,182	△ 2.4
車両運搬具	2,996,533	0.0	3,355,298	0.0	△ 358,765	△ 10.7
工具器具及び備品	48,159,007	0.0	49,715,687	0.0	△ 1,556,680	△ 3.1
建設仮勘定	253,876,093,236	32.7	206,786,870,064	30.2	47,089,223,172	22.8
無形固定資産	6,936,343	0.0	7,011,333	0.0	△ 74,990	△ 1.1
施設利用権	436,272	0.0	511,262	0.0	△ 74,990	△ 14.7
電話加入権	6,500,071	0.0	6,500,071	0.0	0	0
投資	316,634,000	0.0	319,015,600	0.0	△ 2,381,600	△ 0.7
投資有価証券	300,000,000	0.0	300,000,000	0.0	0	0
出資金	6,000,000	0.0	6,000,000	0.0	0	0
貸付金	10,634,000	0.0	13,015,600	0.0	△ 2,381,600	△ 18.3
流動資産	181,855,570,938	23.4	134,225,752,859	19.6	47,629,818,079	35.5
現金・預金	165,471,713,767	21.3	128,497,596,424	18.8	36,974,117,343	28.8
預金	165,471,713,767	21.3	128,497,596,424	18.8	36,974,117,343	28.8
未収金	2,325,887,171	0.3	1,084,420,435	0.2	1,241,466,736	114.5
営業未収金	114,736,541	0.0	140,340,181	0.0	△ 25,603,640	△ 18.2
営業外未収金	179,988,800	0.0	202,856,345	0.0	△ 22,867,545	△ 11.3
未収消費税及び地方消費税還付金	2,013,063,276	0.3	611,733,990	0.1	1,401,329,286	229.1
その他未収金	18,098,554	0.0	129,489,919	0.0	△ 111,391,365	△ 86.0
前払金	14,057,970,000	1.8	4,643,736,000	0.7	9,414,234,000	202.7
前払金	14,057,970,000	1.8	4,643,736,000	0.7	9,414,234,000	202.7
繰延勘定	24,653,850	0.0	10,264,420	0.0	14,389,430	140.2
企業債発行差金	24,653,850	0.0	10,264,420	0.0	14,389,430	140.2
資産合計	776,364,473,861	100	684,988,340,607	100	91,376,133,254	13.3

(注) 有形固定資産の減価償却累計額は、平成25年度102,881,355,169円、平成24年度98,855,620,531円である。

(別表2) 比較貸借対照表

(単位：円、%)

科 目	平成25年度		平成24年度		増(△)減	
	金 額 (A)	構成 比	金 額 (B)	構成 比	金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
固定負債	25,199,078,248	3.2	199,078,248	0.0	25,000,000,000	-
その他固定負債	25,199,078,248	3.2	199,078,248	0.0	25,000,000,000	-
その他固定負債	25,000,000,000	3.2	0	0	25,000,000,000	-
その他保証金	199,078,248	0.0	199,078,248	0.0	0	0
流動負債	40,333,186,264	5.2	12,816,680,348	1.9	27,516,505,916	214.7
未払金	39,069,111,657	5.0	11,514,692,082	1.7	27,554,419,575	239.3
営業未払金	1,119,101,977	0.1	1,232,155,164	0.2	△ 113,053,187	△ 9.2
営業外未払金	172,499,616	0.0	624,697,398	0.1	△ 452,197,782	△ 72.4
建設改良費未払金	37,777,478,160	4.9	9,657,801,916	1.4	28,119,676,244	291.2
その他未払金	31,904	0.0	37,604	0.0	△ 5,700	△ 15.2
未払消費税	0	0	41,974,400	0.0	△ 41,974,400	△ 100
未払消費税	0	0	41,974,400	0.0	△ 41,974,400	△ 100
前受金	53,754,799	0.0	39,594,091	0.0	14,160,708	35.8
営業前受金	129,625	0.0	121,705	0.0	7,920	6.5
営業外前受金	53,625,174	0.0	39,472,386	0.0	14,152,788	35.9
預り金	1,210,319,808	0.2	1,220,419,775	0.2	△ 10,099,967	△ 0.8
預り保証金	1,210,319,808	0.2	1,220,419,775	0.2	△ 10,099,967	△ 0.8
負債合計	65,532,264,512	8.4	13,015,758,596	1.9	52,516,505,916	403.5
資本金	575,392,184,868	74.1	528,204,587,916	77.1	47,187,596,952	8.9
自己資本金	426,130,184,868	54.9	417,429,587,916	60.9	8,700,596,952	2.1
固有資本金	2,180,981,776	0.3	2,180,981,776	0.3	0	0
繰入資本金	24,922,254,586	3.2	24,922,254,586	3.6	0	0
組入資本金	399,026,948,506	51.4	390,326,351,554	57.0	8,700,596,952	2.2
借入資本金	149,262,000,000	19.2	110,775,000,000	16.2	38,487,000,000	34.7
企業債	149,262,000,000	19.2	110,775,000,000	16.2	38,487,000,000	34.7
剰余金	135,440,024,481	17.4	143,767,994,095	21.0	△ 8,327,969,614	△ 5.8
資本剰余金	57,904,364,976	7.5	58,122,836,654	8.5	△ 218,471,678	△ 0.4
受贈財産評価額	5,789,505,217	0.7	5,981,108,471	0.9	△ 191,603,254	△ 3.2
国庫補助金	41,452,335,846	5.3	41,491,072,743	6.1	△ 38,736,897	△ 0.1
補償金	314,811,152	0.0	313,501,075	0.0	1,310,077	0.4
その他資本剰余金	10,347,712,761	1.3	10,337,154,365	1.5	10,558,396	0.1
利益剰余金	77,535,659,505	10.0	85,645,157,441	12.5	△ 8,109,497,936	△ 9.5
建設改良積立金	79,254,494,764	10.2	87,955,091,716	12.8	△ 8,700,596,952	△ 9.9
貸付資金積立金	3,842,750,140	0.5	3,842,750,140	0.6	0	0
当年度未処理欠損金	5,561,585,399	0.7	6,152,684,415	0.9	△ 591,099,016	△ 9.6
資本合計	710,832,209,349	91.6	671,972,582,011	98.1	38,859,627,338	5.8
負債資本合計	776,364,473,861	100	684,988,340,607	100	91,376,133,254	13.3